



谷原小だより 12月号

平成 25 年 12 月 4 日
練馬区立谷原小学校
校長 眞瀬 敦子

11 月を振り返って

校長 眞瀬 敦子

学校便りの綴りを紐解いていたら、今年の 12 月号に「引っ越します！」のタイトルが踊っていました。あれから 1 年、今度は新校舎の北側に体育館棟が急ピッチで建ち上がっています。こちらの完成は来年 3 月。卒業式でお披露目をする予定です。

そして現在の体育館での最後の大きな行事となる展覧会が、11 月 29, 30 日に開かれました。パネルや山台がセットされ、次々に作品が運び込まれ、各学年の工夫を凝らした飾り付けが進むにつれ、体育館は魔法をかけられたように、楽しさいっぱいの美術館に変身していきました。

私は初日の 1 時間目、体育館に先回りして、1 年生が鑑賞に来るのを待ち受けていました。色とりどりの風船で飾られた保健室前の廊下を通り、花の渡り廊下や階段を上がって、体育館の入り口にたどり着いたときの子供たちの顔！ ぱっとお花が咲いたような笑顔、笑顔、笑顔！ ドングリみたいに目をまん丸に見開いて、「わー」というため息のような歓声と共に入ってきた子供たちは、最初はきょろきょろと、それから夢中になって作品に見入っていました。

本校ではこのような学年の鑑賞時間と、兄弟学年での鑑賞時間とを設けています。兄弟学年で手をつないで互いの作品を説明しながら見合っている姿や、「どれが好き？」などと話し合いながら回っている姿は、端で見えていても心が温かくなりました。

15 日は、この兄弟学年での全校遠足でした。生憎の天気で、午後から雨が降ってきてしまいましたが、4 月からずっと一緒に遊んだり、給食を食べたり、話し合ったりしてきた兄弟学年だけに、互いに名前を呼び合い、心を通わせた交流ができます。

ところが 4 年生は、去年はお世話をしてもらった立場だったのが一変して、2 年生のお世話をしなくてはなりません。私はこの日、4 年生と行き帰りが一緒だったのですが、去年とは打って変わったお姉さん、お兄さんぶりに思わず頬が緩んでしまいました。大丈夫かなあというのは杞憂で、子供たちは頼られるという立場を名誉あるものと考え、頑張ろうという意気込みをもっているのがよくわかりました。

そしてもう 1 ヶ月前のこととなってしまいましたが、1 日は「どの子ども自信をもって書くことができる指導法の工夫」を主題とした研究発表会でした。様々な文章の特徴や書き方を学んできた 2 年間でしたが、ここで学んだことが、全校遠足の作文や展覧会の鑑賞カードに活かしているのも嬉しいことでした。

振り返ってみると、11 月は上旬・中旬・下旬に大きな行事がある忙しい月でしたが、いじめ防止月間でもありした。

そのためシンボルマークを描いたり、道徳や学級会で重点的な指導をしたり、心のサプリメントなどにも取り組んできたりしましたが、本校の心の教育の柱としている「兄弟学年」という取り組みでの日々の細やかな指導や見守りが、子供たちの自尊感情を育て、自分と同じようにお友達も大切な存在なのだという、いじめ防止に一番必要な“他者を思いやる心”を育てているのだと自負しています。

なわとび旬間

体育部 渡壁正行

このところ、特に朝や夜は寒さが一段と厳しくなってきました。寒くなると、なかなか運動したがらなくなるものです。そこで、12月9日（月）～20日（金）の2週間、なわとび旬間を実施します。中休みや昼休み、授業中など積極的になわとびに取り組むことができるよう機会を設けます。なわとび教室に啓発され、児童もなわとびに意欲的です。ご家庭でも、心と体を鍛えるよう目標を立て是非一緒になわとびに取り組んでみてください。

また、跳び縄の長さや太さ、材質等が本人に適しているかご確認ください。さらに跳び縄が持ち手からはずれることがあります。はずれても自分で元に戻せるようご家庭でも教えてあげてください。

<なわとびのポイント>

- 跳び縄の長さは、片足で跳び縄を踏んで拳が胸の位置がちょうどよい長さ。
- 足はつま先だけを使ってかかとをつけないで跳ぶ。
- 背筋はぴんと伸ばし遠くを見て跳ぶ。
- 手首を使って親指で円を描くように回す。
- 跳んでいる場所から動かないように同じ所で跳ぶ。
- 実現可能な個人目標を立て、達成できたら少しずつ目標を高くしていく。

谷原っ子まつり

特別活動部 関谷宣明

12月14日（土）に開催する谷原っ子まつりのお店が11月18日の臨時代表委員会で決定しました。同じお店は校内で2軒までと決まりがある中、3クラスが希望したモグラたたき。どう決めるか見守っていると、5年1組の代表委員さんが2年生に譲ってくれたのです！高学年としてとても清々しい態度で立派でした。谷原小の良き伝統が引き継がれています。

さて、以下が決まったお店です。新校舎で行う初めての谷原っ子祭り。エコとリサイクルを基本にお店を開きます。

保護者の皆様は参観のみとなりますが、ぜひ子供たちの生き生きと活動する様子をご覧にいらしてください。

2年1組 わなげ・魚つり

2年2組 魚つり

2年3組 たから探し・もぐらたたき・ひらひらゲーム

4年1組 クイズめいろ

4年2組 伝説の人探し

4年3組 ボーリングとストラックアウト（多目的室）

6年1組 おばけやしき（理科室）

6年2組 迷路（体育館）

6年3組 足湯・温泉卓球・射的（家庭科室）

3年1組 クイズラリー

3年2組 ひろってパズル

5年1組 ブラックボックス

5年2組 ゴム鉄ぼうの当て

5年3組 モグラたたき

※（ ）は教室以外で行う際の会場です。

12月・1月当初の行事予定

2日(月) 振り替え休業日	20日(金) なわとび旬間終
3日(火) 展覧会片づけ	24日(火) 給食終
4日(水) 午前授業特別時程 下校12:40 美化日	25日(水) 2学期前期終了 午前授業 26日(木) 冬季休業日始
5日(木) 個人面談① 午前授業 安全指導	
6日(金) 個人面談② 午前授業 健康の日 読書旬間終	— 1月 —
9日(月) 委員会 なわとび旬間始	8日(水) 2学期後期始 給食始 計測2年 健康の日
10日(火) 個人面談③ 午前授業 5年連合音楽鑑賞教室AM	9日(木) 安全指導 席書会5・6年 計測4年
11日(水) 個人面談④ 午前授業	10日(金) 美化日 席書会3・4年 計測3年
12日(木) 個人面談⑤ 午前授業	
13日(金) 避難訓練	11日(土) 学校公開日 午前授業 給食なし 計測1年 校内書初め展始(24日まで) 校区育成会もちつき体験
14日(土) 午前授業 給食なし 学校公開日 谷原っ子まつり	
16日(月) クラブ活動	
17日(火) 5年社会科見学	14日(火) 委員会 計測5年

※ 個人面談の実施日、時間は各学級によって多少異なります。
※ 12月の最終登校日は25日、1月の最初の登校日は8日です。

“区民功労者賞” 受賞おめでとうございます

11月7日に、谷原小学校の校医である浅田博之先生(歯科)、奥村講准朗先生(耳鼻科)が、永年にわたり学校教育にご尽力されたことで、区民功労者表彰のうち学校教育功労者として練馬区から表彰されました。

お二人とも、学校医として20年間、本校児童の健康保持のために、健康診断だけでなく、学校保健委員会等でお話をしてくださったり、相談にのってくださったりしています。

浅田先生は、お父様も受賞されていらっしゃる、通算すると親子で50年間、谷原小の子供達の歯の健康の為に力を尽くしてくださっている先生です。

今までの御尽力に感謝すると共に、これからもずっと谷原っ子の健全な成長のためにお力をお貸しくださるようお願いいたします。

5年2組の担任が替わりました

5年2組担任の清水教諭は体調が優れず休暇をいただいておりますが、長期の療養が必要という診断がなされました。そこで、5年2組に新たな先生が着任しました。保坂翔(ほさか しょう)先生です。保坂先生は、学生時代に水球をしていたというスポーツマンで、子供が大好きな先生です。5年生の先生をはじめ、多くの先生達と共に授業や行事を進めていきます。よろしくお願ひします。

教室だより（各学年・専科より）

1年生

11月には勤労感謝の日を前に全校で、集会委員会による集会有りました。シルバーさんや主事さんなど学校で働く方々に感謝し、それぞれのお話を聞きました。その後、教室で感謝のお手紙を書きました。シルバーさんへ「これから寒くなるのでかぜをひかないでください。」、主事さんへ「ぼくはトイレをきれいに使うように気をつけます。」、調理員さんへ「残さずたべるようにこれからも頑張ります。」等々ありがたいの気持ちだけでなく、1年生らしい素直な気持ちの伝わる素敵なお手紙を届けることができました。

さて、初めての展覧会では、作品を作ることを心から楽しんだ1年生。次の楽しみは「谷原っこまつり」で、お兄さんお姉さんたちのお店をまわることです。

4年生

上級生としての一

子供達が楽しみにしていた全校遠足が11月14日に行われました。今回は、上級生として行く初めての遠足です。上級生としてうまく2年生をリードできるかなと去年とは違うドキドキとわくわくでいっぱいでした。

光が丘公園まで、2年生の小さな手をしっかりとにぎり、2年生が車道側にならないように気をつけて歩く姿がとてほほえましかったです。最初は緊張していた4年生でしたが、次第に2年生とおしゃべりもはずみ、笑顔がたくさん見られました。オリエンテーリングでは、班で協力して問題を解き、楽しそうにシールを集めていました。お弁当の時間はおやつ交換もでき、楽しいひと時になったようです。

今回は、残念ながら雨のため班での遊びはありませんでしたが、2年生と4年生の仲が深まるよい機会でした。また、上級生としての自覚が芽生えた一日でした。これからも兄弟学年で仲良く関わっていただきたいと思います。

2年生

今の時期、2年生の教室前を通ると、きっと聞こえてくるじゅ文のような声。その正体は、かけ算「九九」です。

目標は、全員が完璧に唱えられることです。九九がパーフェクトにできるようになります。また、3年生……のかけ算においても、商をみつけるために九九の力が活用されます。

つまり、残りの小学校での算数に自信をもって当たれると言えます。小学校だけではありません。小学校の算数に自信をもった子は、中学・高校の数学にもその力を発揮できます。

また、九九のよいところは、だれでも繰り返し唱えることで身につけることができます。昔と違い、今は子供が声に出して唱えることが少なくなったと言われますが、声に出して覚えることは暗記の効果だけでなく、唱えているその子自身に学習しているという自覚と自信を与えてくれます。

六一が6、六二12、六三……

5年生

就学時健診では、来年度1年生になる子たちのお世話をしました。新校舎となって初めての就学時健診だったので、教員間でも若干の不安がありました。しかし、5年生は教員の不安を払拭するかのよう働きでした。来年度兄弟学年を組むであろう子たちの小さな手を握り、優しい言葉かけをしながら接する姿は、とても微笑ましく、頼もしさも感じました。

また、展覧会は6年生と同じく、小学校生活最後のものです。実行委員が中心となって、正面玄関や通路の装飾を考えました。5年生なりに一生懸命飾り付けをしたものを堪能していただいたと思います。各自の作品も頑張って創り上げたことを感じさせる出来映えでした。御家庭でも頑張ったことをほめてあげてください。

3年生

国語「クラブ活動をしようかいしよう」では、来年度から始まるクラブ活動について調べ、発表しました。『どんなことを調べて、説明したらよいか。』話し合ってから決め、クラブ長さんにインタビュー。聞いてきたことは、今度はクラスみんなに説明することになります。『どのように説明したら分かりやすいだろうか。』話し合いながら発表メモを作ります。発表会では、話しぶりをお互いに評価しました。

聞き手が聞きたいことを、分かりやすく説明するのは難しいものです。表現力をつけるための、大切な学習でした。

『楽しそうなクラブがたくさんあって、どれに入ろうか迷ってしまいました。』発表会后、そんな感想が聞かれました。

6年生

「小学校生活最後。」この言葉はこれからの学校生活を彩る魔法の言葉になります。まさに今、小学校生活最後の展覧会が行われています。図工の作品はマスキングテープアート、ドットアート、アイデア木箱の三点を展示。家庭科ではエプロンを展示しています。どの作品も力作ばかりで、子供たちの想像力や発想の豊かさに感動します。ぜひ作品を見た感想をお子さんに伝えてください。きっと恥ずかしがりながらも喜んだ表情になることと思います。

12月は「小学校生活最後の谷原っ子祭り」も14日（土）に実施されます。1組はお化け屋敷を理科室で。2組は迷路を体育館で。3組は足湯を家庭科室でそれぞれお店を開きます。どのクラスも工夫を重ね、来店した人を楽しませよう、喜んでもらうと、おもてなしの心を磨いています。保護者の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

「キレるおやつ」の学習

6年生でおやつの学習をしました。イライラしたり急にキレるというのは、食べ物と深い関係がありますヨ……。

- ・おやつとして口にする砂糖を使った食品や炭酸飲料の摂り過ぎは血液中の血糖値のバランスをくずし、イライラしたりボーッとすることの原因になっている。
- ・また、ポテトチップス等のスナック菓子は、リンを多く含み、摂り過ぎるとカルシウムとリンとの割合のバランスを崩して、リンが骨の中のカルシウムを使ってしまうので、これまたイライラしたり、カーッと切れたりする原因にもなる。

学習後の感想に「自分一人でキレても、家族みんながいやな思いをして、せっかくの家族団らんがつまらな時間になるので、気をつけたい」とありました。なんだか家族団らんが懐かしく思えるのは、私だけでしょうか。

家庭科 栗原 綾